

弘前りんご花まつり

5月4日～6日 りんご公園（清水富田字寺沢）



りんごの花満開のりんご公園に、親子連れなど約1万人が来園。りんご畑を歩き回る花迷路や、りんごのモビール（動く彫刻）を制作する体験、巨大アップルパイ販売、地元の子どもや学生などが出演するステージなどを楽しむ人々で、会場はにぎわっていました。



みんなが撮った！弘前の「いいかも!!」

弘前の魅力を切り取ったインスタグラムの投稿写真をいくつか紹介します。

あなたも弘前の「いいかも!!」と思う魅力を見つけて、写真を投稿しませんか？

「弘前×小夏」をテーマに、ハッシュタグ **#ecomeonhirosaki** をつけて、美しい景色や街の風景を投稿してください。投稿された写真は、市公式Instagramや広報ひろさきで紹介することがあります。

■問い合わせ先 広聴広報課（☎ 40-0494）

市公式Instagram「いいかも!!弘前」 (@e_comeonhirosaki) 



弘前ねぶた in さくらまつり



4月28日 弘前公園（下白銀町）

弘前ねぶた参加団体協議会が、同協議会の創立30周年を記念して弘前公園内でねぶた運行を行いました。「ヤーダー」の掛け声に、たくさんの観光客が声援を送っていました。

弘前さくらまつり友情コンサート



4月29日 弘前文化センター正面玄関前（下白銀町）

弘前さくらまつりの来場者を歓迎するため、市内7つの中学校に在席する吹奏楽部員150人が、晴天の下で演奏を実施。演奏が終わると、観客からは、大きな拍手が巻き起こっていました。

佐野ぬいラベルのワイン発表



5月1日 市民会館（下白銀町）

名譽市民の故・佐野ぬいさんの代表作『青の時間』をラベルにあしらい、津軽産ぶどうで作ったワインが、5月7日から発売を開始しました。※ワインの詳細は市ホームページで検索を。

中弘地区消防協会定期観閲式



5月5日 弘前公園（下白銀町）

中弘地区の消防団員が、放水訓練やまとい振り、はしご乗りなどを行い、日ごろの訓練の成果を披露しました。町火消の心意気を伝える迫力の演技に、観衆は惜しみない拍手を送っていました。

ひろさきっこの作品 Vol.2

令和5年度弘前子ども美術展の入選作品の中から選出した8点を全8回で紹介합니다。子どもたちの作品に込めた夢、楽しい思い出、豊かな感性をご覧ください。

■問い合わせ先 学校指導課（☎ 82-1644）

「かがやくモチモチの木」

成田 凜咲さん（小沢小学校6年）

光をたくさんかいて全体が明るくなるようにしました。



背景のグラデーションにも注目してほしいです。



※広報ひろさき5月1日号「ひろさきっこの作品 Vol.1」の到達小学校とあるのは、致遠小学校の誤りでした。お詫びして訂正します。

たか丸くんの **ごみ減量速報**

令和6年3月の **ごみ排出量 3,735t** **597t 減!** (昨年同月比)

着なくなった衣類はリユースを！

市内12カ所に設置している衣類回収ボックスを利用して、着なくなった衣類を再利用しよう！ 

■問い合わせ先 環境課廃棄物政策係（☎ 32-1969）

やめよう！不法投棄

ごみを人目につかない山林や、空き地などに捨てる人がいます。不法投棄されたごみにより、自然環境や景観が悪くなるだけでなく、元に戻すためには多くの労力と費用を要します。

また、家庭ごみ集積所においても、故意に市で収集しないごみを捨てたり、事業活動に伴って排出されるごみを捨てる行為は不法投棄にあたる場合があります。

不法投棄は**犯罪**です。絶対にやめてください。

■問い合わせ先 環境課町田事業所（☎ 32-1952）

野焼きはやめましょう

家庭や事業所から出たごみを、ドラム缶に入れて焼却したり、空き地や河川敷などで焼却したりする「野焼き」は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。

野焼きは、悪臭や煙による近隣トラブルにつながるほか、ダイオキシン類などの有害物質を発生させるなど、人の健康や環境に悪影響を及ぼしかねません。例外として農業を営むためにやむを得ないものとして行う焼却は法律で禁止されていませんが、周辺住民などからの苦情が出ないように、煙やにおいには注意を払ってください。

■問い合わせ先 環境課資源循環係（☎ 35-1130）